

教科	技術・家庭科(家庭分野)	学年	1 学年
----	--------------	----	------

教科書	開隆堂 技術・家庭 家庭分野
-----	----------------

年間指導目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験や実習を通して、創造し、工夫する能力を養う。 ・ 計画的に、根気強く、取り組む姿勢を育てる。 ・ 生活へ関連づけた知識・技能を養う。 	

学期	単元	内容	目標・留意点
1 学期	A 1 自分の成長と家族・家庭生活	①今の自分とこれまで ②わたしの生活と家族・家庭 ③家庭を支える社会 ④中学生にとっての家族	○家庭での活動を考え、家族・家庭の基本的な機能について理解する。 ○家族には互いの立場や役割があり、協力することで家族関係をよりよくできることを理解する。
	B 食生活 1. 食事の役割と食習慣 2. 中学生に必要な栄養を満たす食事	①食事の役割 ②健康によい食習慣 ①中学生の発達と必要な栄養 ②栄養素のはたらきと6つの基礎食品群 ③栄養バランスを目で見て判断	○健康に良い食事について学び、規則正しく食事をとることの重要性を理解する。 ○食品は栄養的特質により食品群に分類されることを理解し、中学生が1日にとりたい食品と分量を知る。
2 学期	3. さまざまな食品とその選択	①生鮮食品の選択と保存 ②加工食品の選択 ③食品の安全と情報	○生鮮食品の特徴がわかり、目的に応じて選択・保存できる。 ○加工食品の特徴がわかり、目的に応じて加工食品を選択できる。 ○食品を選択するとき、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。 ○調理の流れと手順がわかり、計画を立てることができる。
	4. 日常食の調理	①調理の計画 ②おいしさと調理 ③ますます好きになる肉の調理 ④こんなにおいしい魚の調理 ⑤好きになる野菜の調理	○肉・魚・野菜の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、調理することができる。
3 学期	5. 地域の食文化 生活の課題と実践	地域の食文化 生活の課題と実践	○地域で生産される食材を知り、それを使う意義と和食の調理を理解する。 ○今まで学習してきた内容とも関連させて課題を設定して、課題解決に向けて計画を立て実践できる。
	6. 献立づくり	1日分の献立	○持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。
	7. 持続可能な食生活	持続可能な食生活をめざして	

主な 評価方法	知識・技能	定期テスト、作業の様子、作品の仕上がり
	思考・判断・表現	ワークシート、課題、創意工夫作品
	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート、課題
担当教諭からのアドバイス等		授業で学んだことを、実際に日常の家庭生活に役立てていくことで力が身につきます。自分の生活を振り返りながら、よりよい家庭生活を目指していきましょう。